

2019年2月13日

各位

会社名 株式会社スパンクリートコーポレーション
 代表者名 代表取締役社長 浮田 聡
 (コード: 5277 JASDAQ)
 問い合わせ先 執行役員管理本部長 井上 卓郎
 (TEL. 03-5689-6311)

2019年3月期通期業績予想(非連結)の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ2018年5月15日に開示しました2019年3月期(2018年4月1日~2019年3月31日)の通期業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の業績予想数値の修正(自2018年4月1日~2019年3月31日)

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	4,218	161	177	149	19.30円
今回予想(B)	4,273	233	250	210	27.20円
増減額(B-A)	55	72	73	61	
増減率(%)	1.3	44.7	41.2	40.9	
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	3,394	239	260	206	26.72円

2. 修正の理由

当社主力のスパンクリート事業は、2019年3月期、年間50万㎡に迫る高生産ながら、原材料・燃料の価格の高騰や輸送用トレーラー不足などによる採算悪化から前期と比べ増収減益を予想しておりました。しかしながら、生産効率や採算性の改善及び新規に受注した大型駐車場案件の貢献もあり、対前期で増益の見込みとなりました。一方、不動産事業は、堅調に推移すると予想をしていましたが、岩瀬工場の排水設備の改修費用を計上した為、対前期で減益の見込みとなりました。不動産事業の落ち込みをスパンクリート事業の増益で吸収できると見込まれることから、当社2019年3月期通期業績は、「売上高」、「営業利益」、「経常利益」、「当期純利益」とすべての項目が当初の予想値を上回る見込みです。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上